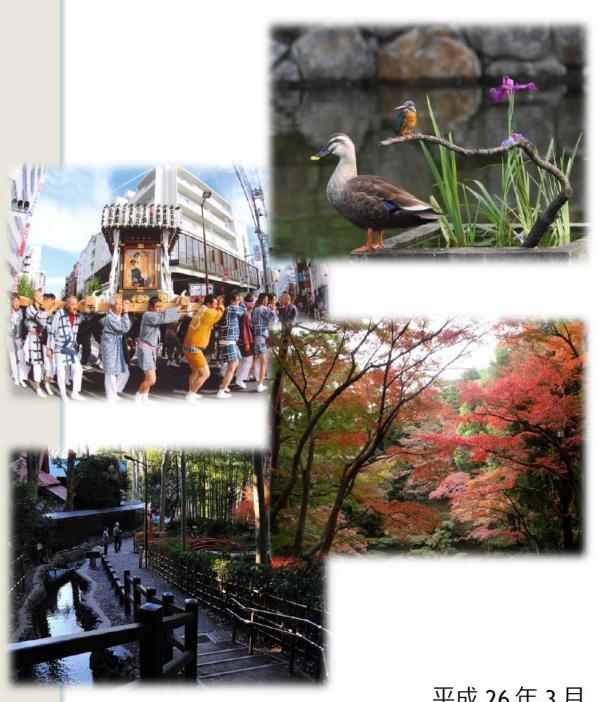
第二次国分寺市環境基本計画



平成 26 年 3 月

国分寺市

はじめに

私たちのまち国分寺市は、国分寺崖線に象徴される緑や、野川の水源となる湧水群などの豊かな自然が身近に残る住宅都市です。

国分寺市では、平成16年に環境基本計画を策定するとともに、 環境基本条例を制定しました。市民が健康で恵み豊かな環境を 享受し、これを将来世代へ引き継ぐため、人と自然が共生し、 環境負荷の少ない持続可能な社会を構築することを目的とし、 様々な環境施策を推し進めてきました。

この10年間で、環境を取り巻く社会情勢は大きく変化しました。とりわけ、平成23年3月に起きた東日本大震災において、



私たちは自然の脅威を改めて認識しました。加えて、地球温暖化対策という大きな視点での 節電・省エネルギー行動の実施、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの活用、拡 散した放射性物質への対応などが求められています。

このたびの計画改定では、前計画策定以降の社会情勢への変化に対応し、環境の保全、回復及び創造のための取組を着実に進めていくために、実行性の確保に主眼を置き、前計画の「つなぐことば」や「核となる要素」ごとの構成を施策体系として組み替えるなど、計画全体とそれぞれの取組の関係を把握しやすい構成としました。

環境負荷の少ない持続可能な社会を構築していくために、「ひとりひとりが環境に関心を持ち、学び、考え、ともに行動する」ことが、現在に生きる私たちの責務であると考えます。 市民や事業者等のみなさまとの「協働」を一段と深め、望ましい将来像を実現していくため、引き続き一層のご理解とご協力をお願いします。

本計画の改定に際し、環境審議会及び環境推進管理委員会、環境ひろばなどから貴重なご 意見をいただきました。また、市民ワークショップ、パブリック・コメントなどで、ご協力、 ご意見をいただいた方々に心からお礼を申し上げます。

平成 26 年 3 月

斯 井澤 邦夫

目 次

			ーン
第	, 1 i	章 計画の基本的事項	1
	1	計画改定の背景	1
	2	計画の位置づけ	3
	3	計画の目的と役割	4
	4	基本理念	4
	5	計画期間と対象範囲	5
	6	計画の推進主体と協働	
	7	計画改定にあたって	7
第	2 1	章 国分寺市の環境の現状と課題	11
	1	環境の現状と課題	11
第	3 i	章 計画の目標とその実現に向けて	19
	1	望ましい将来像と基本方針	19
	2	施策体系	20
第	4 i	章 望ましい将来像を実現するための施策の展開	22
	基本	k方針1 緑と水が調和した潤いのあるまち	22
	基本	k方針 2 安全・安心に暮らせるまち	35
	基本	k方針3 環境に配慮した良好な都市空間を形成するまち	42
	基本	k方針4 資源が循環し、エネルギーが有効に利用される地球にやさしいまち	48
	基本	本方針 5 地域に学び、人のつながりや活動を生み出すまち	56
第	5 5 ī	章 重点プロジェクト	60
第	61	章 計画の推進	70
	1	進行管理	70
	2	推進体制	71
資	料		
	1	国分寺市の概況データ等	74
	2	国分寺市の放射能対策(概要)	77
	3	計画改定の経過	78
	4	諮問・答申	81
	5	用語解説	87

「*」を付した用語は、資料編で解説を掲載しています。また、用語が最初に出てくるページで「*」を付しています。